

大阪公立大学植物工場研究センター見学会

日時：2024年（令和6年） 8月9日（金）

集合場所・時間：南海電鉄中百舌鳥駅 10:00

参加者：16名 欠席：5名

担当者：宮澤 奈倉

内容：中百舌鳥駅～南海バス～大阪公立大学植物工場研究センター

（センター紹介動画視聴・施設見学・質疑応答）～学生食堂昼食～打合せ

ニサンザイ古墳（インプリ・その他）～解散・南海バス～中百舌鳥駅

作成者：奈倉 久美子



10:30 広い大学校内の C21 の建物 植物工場研究センターへ到着



冷房の効いたお部屋で「センター紹介動画」視聴



施設見学開始



植物工場は、光、温度、湿度、CO2 濃度、養分、水分、気流などの植物生育環境を制御し植物の生育の診断やモニタリングを通じて促成栽培し、有用植物を計画的、安定的な生産を可能にする栽培施設です。（葉から引用）

光源・直流電源実験室 栽培環境シミュレーター室



栽培技術実証研究施設



育苗室で機械による種まきの説明



レタスなどが栽培されている。



大規模量産植物工場実証研究施設
実際に市場に出荷されている。



ワサビも栽培されていた。



野菜の水耕と水産養殖を組み合わせた生物生産システムの研究！ 水槽の中にはドジョウやチョウザメが！！



研究員の方に質疑応答：7～8 人の質問あり！ インプリ科の人はスゴイ熱心！！



それぞれに学生食堂で昼食をとった後、学生食堂の裏手の木陰で「打合せ」



ニサンザイ古墳の池の畔で、平岡さんのジュズダマのインプリ 「かたくて丸いものは何？」



若尾さんの「ガマ」の説明 ガマの仲間には、ガマ、ヒメガマ、コガマがある。



ゴキズル（合器蔓）ウリ科
日当たりのよい水辺に生育するツル植物



下見の時撮影：奈倉
当日はあまりの暑さに枯れかけていた！



10～11 月頃
果実は熟すとうなる！
器を合わせたような形
—ネット情報—

猛暑の中を歩き、バス停に到着！わずかな木陰に寄り添ってバスを待つ！ここで早めの解散！

